

[illegible]

ある、例へば外務省の職員は、一百人に一人あるか、ないかをききたした場合には、たゞ然るべきとき、或は維持保持しておく必要があらう

遺外練習生
婦人歓迎

これ
の木内てる子さん
の彫刻應用装身具の
望月百合子さんは、
女優になつて

仁川病院から出た四つ

覺されて居たからであ
 藤岡縣藥上郡の生れで
 中迄は父と共に水原に
 學校をも卒業したが其
 頃の病氣が基で遂にと
 人の子供を養ひて此の
 娘にして戀母を失つた

蘇子の明焼。
にして串にサシ、焼き
ツケる。
明焼使は、
ぬ茄子を立に二ツ割に
油にて揚げ、明日へ

を拭き取り、それか
くお間に塗りつけて
のです。此際シャボ
ン水でも同じこと
本の善悪
小粒のが美味

生活費は

實に感した事は朝鮮
給與狀態は各隊を通
人當り三十錢乃至
性には食料は勿論罷
生活費を含んで居る
る物資は幾らか低價
は雖も一日四十錢の

燒き茄子、皮に埋めて焼き、皮は胡椒油、生薬饅頭にて食す。

五十圓頭等にして無
こ突く

れば大きい粒が柔くなら
ない小さい粒が煮え過ぎるから
なるものである。従つて普通
は必ず攪つてなければなら
ない。普通の飯に使用するには（す
は大きいのがいい）粒の小さい
がよいものである。また白米

子供服置留では今日の夜
 中、各級を同じ一殿に仕
 事仕がられてゐるのに家
 族があまりに乏しい時め、
 洋服を着るに不便が小

ある客の時限は、同月午限九
午迄入會希望者は、本町三の
洋服會社會宛に送られたし

つた事である。何れ歸任の
命と共に給與の増補方に付
を占する考へで居る。今
報が内地の戦艦に於て早
易い事で之が原因は十分に
いけれぬ多分實情が如しい
とて運動を熱くする際

七、酢味噌和へ
酢味噌和へるか、蒸すかせる。茄子を立に
八、揚茄子
揚切りを研ぎ、油にても揚げ、

てにして水に浸し、次に水鍋
で煮て、胡麻油にて食ふ。

な
刑事
納税調査に來
たとて只飲み
に描かれて居る(下圖)

のだから今度はい川府へ
とも宜いなどと誤聽化
ので直に外里派出所に密
脱歸へたる處同人は京城
七番地無條件所定の崔

名を手古摺らしてゐたが、
 を付けてゐた上國總督署の
 が三日夜から四日の朝にか
 地遊歴船に鑑賞中の
 七領令は村大立と村
 寄五の五人を販擄へ
 し、戦取船へ中であるが

大擴張と改革

スの歌へる
 冷たき月
 仲谷よし子
 のあらはれのごと星一つ出
 しも闇の太空
 〢
 く明けては暮るる浅月に嘆
 けみちをりてゆく

れ目に空りつけ、つぎ合せて
るとよくつきます、石灰が
空り多すぎると固まりま
すから、ねとくの固さ位に
るだけ早くしなれば自

五郎延十郎大合同
 全五巻
 黄金館
 大正活映特約記念興行
 長史

日本の成金 五卷

シムール社作
獅子の群
第五回

映画ハロルドロイド氏前
イデオのハイト張り
撮影所力作

の秘密 全六巻
なる好評を博しづゝある
アムトクレーソン社主
ムローレン氏主演

ラド13 十五巻の内
三十巻の内

正館
 株式會社朝鮮總特約店
 大正
 八日以下新番組
 レゴ河の審判
 取崩歌無伎排舞總出前
 破邪の神靈全七卷
 野家の好妖婦の魔障
 金八十階下六十鐘
 上に見る最優秀の大團圓

會社新編影
光則三村千代子主演

谷堀 全五卷

母は懸崖を母と仰け
足下にある生さぬ仲お
のけは疑眼を母と向け
彼れは年頃になつた
目には瞋怒の夜二回
立土龍

[illegible]

甘き葡萄酒の
一物より
少く苦くとも
村人
一杯も召せ
経済だし
効果数倍
即一夢兩得

（四）
津村人參王夫

町 城 京 師 町 會
津 村 兄 弟 商 會
番 八 四 一 番 五 一 番
番 七 八 一 番 九 一 番

入梅

ぜつたい 絶対
ふはい 腐敗の虞なく
しやうとく 使用最も簡便にして
なみな 何人の嗜好にも適し
ごんか 消化極めて容易にて
ちちち 忽ち血となり力となる

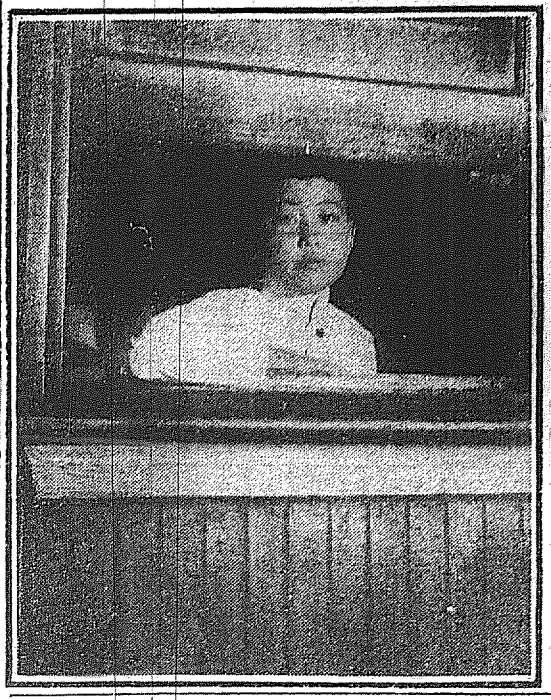
カルシウムをふくむさらくとした粉末純乳

ブクトーゲン

総代理 駝卯食料品株式会社

大阪市東區道修町二丁目
東京日本橋區本石町三丁目

昨日中に百六十九人ある
戦慄すべき花柳病患者
公設市場
の買場が減る
公設市場の買場が減る。昨日本日、公設市場の買場が激減した。これは、戦慄すべき花柳病患者の増加によるものである。昨日本日、公設市場の買場が激減した。これは、戦慄すべき花柳病患者の増加によるものである。



首と両足のない
トランク詰の少女の惨殺屍體
犯人は直ちに捕縛さる
月島海岸に漂着した疑いのスツク製靴
五、六年前、月島海岸に漂着した疑いのスツク製靴。首と両足のないトランク詰の少女の惨殺屍體。犯人は直ちに捕縛さる。

左様なら
最後のお別れのお言葉を
李鋼公殿下島立ち
残して希望に燃ゆるお言葉を
李鋼公殿下島立ち。最後のお別れのお言葉を。残して希望に燃ゆるお言葉を。李鋼公殿下島立ち。

赤痢相
昨より激増
赤痢相。昨より激増。赤痢相。昨より激増。

軍樂隊
も止まる
軍樂隊。も止まる。軍樂隊。も止まる。

公設市場
の買場が減る
公設市場の買場が減る。公設市場の買場が減る。公設市場の買場が減る。

人材校盟休す
と交るく排斥演説
人材校盟休す。と交るく排斥演説。人材校盟休す。と交るく排斥演説。

鍾路勸商場
出来上る
鍾路勸商場。出来上る。鍾路勸商場。出来上る。

生疵の絶間ない少女
妻マツは藤間師の師匠
生疵の絶間ない少女。妻マツは藤間師の師匠。生疵の絶間ない少女。妻マツは藤間師の師匠。

御納采の儀
九月上旬に執行か
御納采の儀。九月上旬に執行か。御納采の儀。九月上旬に執行か。

犯人は精神病者
罪も恐ろしい己の妻を殺す
犯人は精神病者。罪も恐ろしい己の妻を殺す。犯人は精神病者。罪も恐ろしい己の妻を殺す。

燭光眩し
ホテルの送別宴
燭光眩し。ホテルの送別宴。燭光眩し。ホテルの送別宴。

赤痢相
昨より激増
赤痢相。昨より激増。赤痢相。昨より激増。

軍樂隊
も止まる
軍樂隊。も止まる。軍樂隊。も止まる。

公設市場
の買場が減る
公設市場の買場が減る。公設市場の買場が減る。公設市場の買場が減る。

人材校盟休す
と交るく排斥演説
人材校盟休す。と交るく排斥演説。人材校盟休す。と交るく排斥演説。

八人殺しの
犯人は精神病者
罪も恐ろしい己の妻を殺す
八人殺しの犯人は精神病者。罪も恐ろしい己の妻を殺す。八人殺しの犯人は精神病者。罪も恐ろしい己の妻を殺す。

燭光眩し
ホテルの送別宴
燭光眩し。ホテルの送別宴。燭光眩し。ホテルの送別宴。

赤痢相
昨より激増
赤痢相。昨より激増。赤痢相。昨より激増。

軍樂隊
も止まる
軍樂隊。も止まる。軍樂隊。も止まる。

公設市場
の買場が減る
公設市場の買場が減る。公設市場の買場が減る。公設市場の買場が減る。

人材校盟休す
と交るく排斥演説
人材校盟休す。と交るく排斥演説。人材校盟休す。と交るく排斥演説。

鍾路勸商場
出来上る
鍾路勸商場。出来上る。鍾路勸商場。出来上る。

人材校盟休す
と交るく排斥演説
人材校盟休す。と交るく排斥演説。人材校盟休す。と交るく排斥演説。

八人殺しの
犯人は精神病者
罪も恐ろしい己の妻を殺す
八人殺しの犯人は精神病者。罪も恐ろしい己の妻を殺す。八人殺しの犯人は精神病者。罪も恐ろしい己の妻を殺す。

燭光眩し
ホテルの送別宴
燭光眩し。ホテルの送別宴。燭光眩し。ホテルの送別宴。

赤痢相
昨より激増
赤痢相。昨より激増。赤痢相。昨より激増。

軍樂隊
も止まる
軍樂隊。も止まる。軍樂隊。も止まる。

公設市場
の買場が減る
公設市場の買場が減る。公設市場の買場が減る。公設市場の買場が減る。

人材校盟休す
と交るく排斥演説
人材校盟休す。と交るく排斥演説。人材校盟休す。と交るく排斥演説。

鍾路勸商場
出来上る
鍾路勸商場。出来上る。鍾路勸商場。出来上る。

人材校盟休す
と交るく排斥演説
人材校盟休す。と交るく排斥演説。人材校盟休す。と交るく排斥演説。

貓遊軒伯知講

[illegible]

金剛饅頭

宗家太郎山崎
城太政卿 ▲泰山
秀田侯爵
入賞者 抽籤の結果

龍山湯治會館の案内

竹村千十松



山口庄へ控の妙筆を寄上る(府内新聞)成可五あまひ▲愛國婦人愛國婦人会の命書一紙で、お花から煙と三角標抄下り落て下さるはありませう。

[illegible][illegible]

ゼータストク

整腸
保健

代表的
乳酸菌製劑
品質優良
效果確實

本劑を常用すれば、
腸内の腐敗を防ぎ、
消化を促進し、多數
疾病の禍原を去る。
治療上には急(慢)
性腸加答兒、鼓腸、
常習便秘、腸性皮膚
病、糖尿病、慢性盲
腸炎、小兒便秘等に
推奨せらる。

實験報告集あり、道邑
各地有名藥舖にて販
賣す。
粉末、錠劑の各種あ
り。
類似品あり、乞御注
意。

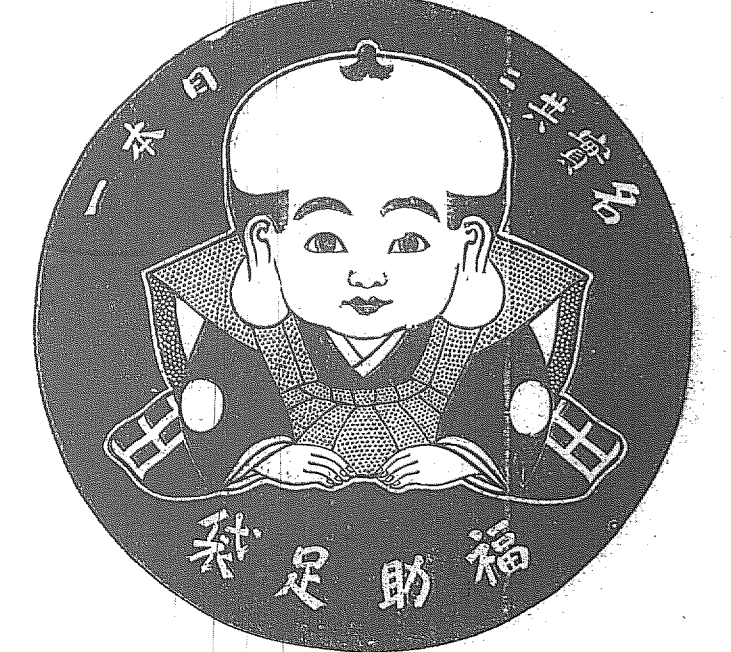
三共株式會社
出張所 大阪・臺北

(J. A. K. I. T.)

德力本店出張所 金銀白金

東京明治町電一本五七二番 振替東京二三四番

外科小兒科
花柳病
仁術
宮町
松本醫院



痔疾專門
京城久枝肛門病院
京城明正町一三一
電話本局二一〇番
掛號用三七二番
電報用



美味滋養一品質本位

蜂印香露葡萄酒

中元の

所産品として、歐州の御名産にも心から喜ばれるのは此露酒であります。それは、その原料、葡萄を、最良の原料の故を以て、先方の健康を顧すといふ意味から最も適宜に造った御名産だからであります。

- 滋養 醗酵
- 健康 高価
- 飲 飲 給 好

近藤利兵衛商店 東京

一五〇

